

## 奈良県内のトタテグモ類の新産地

関根 幹夫

New records of the mygalomorph spiders from Nara Prefecture

Mikio Sekine

Several localities of the Mygalomorphs or trapdoor spiders and their kin, i.e. *Latouchia typica* (Ctenizidae), *Conothele fragaria* (Ctenizidae) and *Calommata signata* (Calommatidae), are newly recorded from Nara Prefecture (Figs. 1–3). Each species is listed as the near threatened species. I am grateful to Mr. Koshi Shimohara (Nara Kinoko-no-kai) for giving information regarding the spider pathogenic fungi *Nomuraea atypicola*.

キシノウエトタテグモ *Latouchia typica* (Kishida 1913) (トタテグモ科), キノボリトタテグモ *Conothele fragaria* (Dönitz 1887) (トタテグモ科) とワスレナグモ *Calommata signata* Karsch 1879 (ワスレナグモ科) の 3 種は, トタテグモ類 (トタテグモ下目 Mygalomorphae) に属し (小野 2009), それぞれ環境省版のレッドリストに準絶滅危惧種として掲載されている (環境省 2012. 報道発表資料 第 4 次レッドリストの公表について. (平成 24 年 8 月 28 日付け) <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=15619#main> 2014 年 7 月 12 日参照). これらのクモ類を 2013 年から 2015 年にかけて, 奈良県内で調査した. その結果, これらの種の生息地を確認したので, ここに報告する. また, キシノウエトタテグモについて, 未公表の橿原市の 1 ヶ所の記録 (下原幸士 私信) も併せて報告する. データには, 生息地の標高を記した. 図中に示した地点記号は, 新産地の番号 (既知産地はアルファベット) に対応している (図 1–3). なお, これらのクモのうち, キシノウエトタテグモは, 6 月から 7 月にかけて, 種特異的に寄生するクモタケ *Nomuraea atypicola* (Yasuda 1917) という菌類の子実体が住居入口から生えていることで, 本種の生息を確認することができる.

### キシノウエトタテグモ

【新産地】(1) 奈良市春日野町・春日大社参道, 118 m, クモタケ多数確認, 6-VII-2013, (出村 確認) 下原; (2) 奈良市春日野町・春日大社参道 (春日大社から旧志賀直哉邸への道), 128 m, 2 クモタケ確認, 12-VII-2013, (山口 確認) 下原; (3) 生駒市北新町 22 (私道), 214 m, 1 クモタケ確認, 6-VII-2013, 下原; (4) 王寺町本町 3 丁目・孝霊 (こうれい) 天皇陵 (道路に面した石垣に営巣), 85 m, 3 空巣, 19-V-2013, 関根; (5) 桜井市三輪・大神 (おおみわ) 神社表参道 (水路の石垣), 81 m, 1 クモタケ確認, 2-VII-2013, 関根; (6) 橿原市畝傍町・東大谷日女命 (やまとおおたにひめみこと) 神社, 90 m, 1



図 1. 奈良県内のキシノウエトタテグモの産地。●=新記録地，○=既知記録地。

Fig. 1. Distribution of *Latouchia typica* in Nara Prefecture. ●=localities newly found, ○=known records.

クモタケ確認，26-VI-2010，下原；(7) 明日香村豊浦・甘樫丘（甘樫茶屋から展望台への階段の下方 5 段に営巣），99 m，5 クモタケ確認，29-VI-2013，下原。

【既知産地のデータ】(a) 奈良市雑司町・東大寺大仏殿北側の石垣，1994（金野・畑守 1994）；(b) 奈良市春日野町・奈良公園の月日亭付近，1994（金野・畑守 1994）；(c) 奈良市西ノ京町・薬師寺，2009（クモ類生息地点情報データベース）；(d) 三郷町立野・信竜ハイキング道（崖に営巣），1♀，7-VIII-2000（関根 2003）；(e) 橿原市城殿町，2009（クモ類生息地点情報データベース）；(f) 橿原市城殿町，2009（クモ類生息地点情報データベース）。

既知産地のうち，奈良市春日野町・奈良公園の月日亭付近は，多数営巣，20-VII-2013；三郷町立野・信竜ハイキング道は，1 空巣，17-V-2013，以上確認者は関根。奈良市雑司町・東大寺大仏殿北側については，2013 年 7 月 20 日に関根が探索したかぎりでは，営巣を確認できず，現況は不明。奈良市西ノ京町・薬師寺と橿原市城殿町については，未探索である。

#### キノボリトタテグモ

【新産地】(1) 奈良市春日野町・滝坂の道（湿った岩壁に営巣），221 m，1♀4 空巣，



図 2. 奈良県内のキノボリトタテグモの産地. ●=新記録地, ○=既知記録地.

Fig. 2. Distribution of *Conothele fragaria* in Nara Prefecture. ●=localities newly found, ○=known records.

5-I-2015 ; (2) 奈良市山町・円照寺 (参道の石垣に営巣), 105 m, 2 空巣, 22-VIII-2014 ; (3) 斑鳩町三井・三井神社 (スギの樹幹に営巣), 71 m, 1 空巣, 10-VI-2013 ; (4) 三郷町立野・信竜ハイキング道 (崖に営巣), 107 m, 2 空巣, 16-V-2013 ; (5) 三郷町立野・信竜ハイキング道 (アベマキの樹幹に営巣), 141 m, 1 空巣, 17-V-2013 ; (6) 王寺町本町3丁目・孝霊 (こうれい) 天皇陵 (道路に面した石垣に営巣), 85 m, 1 空巣, 19-V-2013 ; (7) 葛城市加守・二上山雄岳裾野 (湿った岩壁に営巣), 241 m, 1 空巣, 8-I-2015 ; (8) 橿原市大谷町・畝傍山山頂付近 (崖に営巣), 191 m, 1 空巣, 2-IV-2014 ; (9) 宇陀市室生区室生・室生龍穴 (むろうりゅうけつ) 神社 (境内の石垣に営巣), 361 m, 1 空巣, 23-V-2013, 以上いずれも関根確認.

【既知産地のデータ】(a) 奈良市雑司町・東大寺大仏殿北側の石垣, 1994 (金野・畑守 1994) ; (b) 奈良市雑司町・御蓋山北側の吉城川沿いの道のモミ・イチイガシの樹皮に古い住居多数, 1994 (金野・畑守 1994) ; (c) 吉野町吉野山, 空巣, 10-VIII-1962 (小野・八木沼 1963).

これらの既知産地のうち奈良市雑司町・東大寺大仏殿北側の石垣については, 2013年7月20日に関根が探索したかぎりでは営巣を確認できず, 現況は不明. 奈良市雑司町・御蓋山北側の吉城川沿いの道については, 1 空巣 (石垣に営巣), 3-IV-2014, 確認



図 3. 奈良県内のワスレナグモの産地. ●=新記録地, ○=既知記録地.

Fig. 3. Distribution of *Calommata signata* in Nara Prefecture. ●=localities newly found, ○=known records.

者は関根. 吉野町吉野山については, 未探索である.

### ワスレナグモ

【新産地】(1) 広陵町大場・巖島 (いつくしま) 神社, 48 m, 1 空巢, 25-V-2013 ; (2) 葛城市辨之庄・諸鋤 (もろくわ) 神社, 84 m, 1 ♀, 他に住居多数, 13-V-2013, 以上いずれも関根確認.

【既知産地のデータ】(a) 奈良市白毫寺町 (田中穂積採集), 1 ♀, 24-IX-2000 (坂口 2001, 新海 2007) ; (b) 大和高田市野口・保食 (うけもち) 神社, 1 幼体, 12-X-2002 (赤松 2003a, 新海 2007) ; (c) 葛城市 (旧當麻町) 大畑・春日神社, 2 ♀, 30-III-2002, 1 幼体, 15-VIII-2002 (赤松 2003b, 新海 2007).

これらの既知産地については, 未探索である.

**謝辞** : 今回の調査にあたって, 奈良きのこの会の下原幸士氏からクモタケの生息に関する多くの情報をご教示いただいた. ここに記し, 感謝申し上げます.

## 引用文献

- 赤松史憲, 2003a. 採集散策日記～大和高田市(神社編)～. くものいと, 33: 24–35.
- 赤松史憲, 2003b. 採集散策日記～奈良県當麻町(神社編)～. くものいと, 34: 14–24.
- 金野 晋・畑守有紀, 1994. 奈良公園のトタテグモ類. 奈良公園の自然, pp. 188–192. 奈良教育大学(奈良).
- "クモ類生息地点情報データベース". 日本蜘蛛学会. <http://www.arachnology.jp/DDBSJ.php>, (参照 2014年8月).
- 小野展嗣 (編), 2009. 日本産クモ類. 東海大学出版会(神奈川), xvi + 738pp.
- 小野武比古・八木沼健夫, 1963. トリノフンダマシの網を求めて. *Atypus*, 28:7–9.
- 坂口佳史, 2001. 関西クモ研究会奈良市内採集会の報告. くものいと, 29:46–50.
- 関根幹夫, 2003. 信貴山付近のクモ類目録. くものいと, 33:15–20.
- 新海 明, 2007. ワスレナグモの全国分布調査結果. *Kishidaia*, 92:39–52.

---

## カバキコマチグモとミドリアシナガグモを奈良県で確認

関根 幹 夫

The yellow sac spider *Cheiracanthium japonicum* (Araneae: Miturgidae) and the long-jawed spider *Tetragnatha pinicola* (Araneae: Tetragnathidae) live in Nara Prefecture

Mikio Sekine

カバキコマチグモ *Cheiracanthium japonicum* Bösenberg & Strand 1906 (クモ目ツチフクログモ科) を奈良県の吉野町で採集した. 採集場所は, オギの生える湿地水田である. また, ミドリアシナガグモ *Tetragnatha pinicola* L. Koch 1870 (クモ目アシナガグモ科) を, 奈良県の大台ヶ原でミヤコザサ笹原のピーティングにより採集した. CD 日本のクモ Ver. 2012 (新海ら 2012) によれば, これらのクモはいずれも奈良県新記録であるので, ここに報告する. なお, 大台ヶ原での採集は, 捕獲の許可(環近地国許第 1407114 号)に基づいて行ったものである.

カバキコマチグモ : 20-VII-2014, 奈良県吉野郡吉野町志賀,

34° 24' 31.4" N, 135° 52' 27.8" E, 標高 215 m, 1♀.

ミドリアシナガグモ : 6-VIII-2014, 奈良県吉野郡上北山村小椽・東大台ヶ原,

34° 10' 50.5" N, 136° 06' 04.0" E, 標高 1580 m, 1♀1幼.